

2009年度

甦れ、びわ湖のヨシキャンペーン事業

ヨシ米づくり参加者募集

琵琶湖の原風景であり、様々な生態系を育むヨシ群落。平成4年度のヨシ条例の制定により、造成によるヨシ原の復活、ヨシの刈り取り清掃や普及啓発など、行政や市民が行う事業や活動が盛り上がりを見せ、また一方で、ヨシを材料とする様々な製品も次々と現れてきております。これらが今後の琵琶湖のヨシ群落の維持に大きなカギとなってきています。

そこで当財団では、冬にボランティアの皆様が刈り取っていただいたヨシを有効利用するため、このヨシを腐葉土にして田んぼに鋤き込み「ヨシ腐葉土を使った米作り、ヨシ米づくり」に取り組みます。このため春の田植え、夏の草取り、秋の収穫を地元の農家はもちろん多くの市民ボランティアの力を得て、実施していきたいと考えています。

当財団のヨシ腐葉土は、これまで多くの菊作りの方や野菜農家で使用された実績があり、その結果、菊の根張りがよくなり大輪の花が咲いたという評価や、トマトの栽培で土壌改良がなされ、病気や害虫に強く肥料の吸収がよくなったなどと高い評価を受けていました。そこで、今回水稻栽培にヨシ腐葉土を使用することにより、稲の肥料や農薬の吸収がよくなり、減肥料減農薬の米作りが可能となるとともに、琵琶湖の水質の改善にも貢献できるものと考えています。

多くの市民の方々の参加をお待ちしています。

主催	財団法人淡海環境保全財団
指導・協力	北出和雄氏(草津市下物町)
日時	下記のとおり 小雨決行
集合場所	草津市下物町ヨシの郷毎回9時50分集合
作業場所	草津市下物町ヨシの郷付近北出氏所有の田んぼ、約2反分 ただし、手植えは、180㎡程度
定員	30名(申込み多数の場合抽選)
参加	参加費無料・申し込みをしてください ただし定員を超える場合は、お断りする場合があります
その他	収穫したヨシ米(コシヒカリ)5kg進呈(希望者はお米を有料で購入できます。)
持ち物	長靴、汚れてもいい服装、昼食、帽子 (鎌・手袋は主催者で準備します。)
ヨシ腐葉土	昨年1月に地元下物町でボランティアが刈り取ったヨシを当財団で腐葉土に加工し、既に田んぼに約1トン鋤き込みました。

日程と内容

第1回

日時 2009年5月17日(日) 10時～12時

内容 1.田植え
2.ヨシの郷見学会

第2回

日時 2009年7月(日程未定)

内容 1.田んぼの草取り
2.ヨシ学習会

第3回

日時 2009年9月(日程未定)

内容 稲刈り等



お問い合わせ・お申し込み

財団法人 淡海環境保全財団(大津市松本1-2-1)

担当 田井中 TEL 077-524-7168

お申し込みは下の申し込み書に所定のことをご記入の上

ファックス番号077-524-7178 にお送りください。

メールのお申し込みは氏名、電話番号、住所を

info@ohmi.or.jp にお送りください。

お申し込みの締め切りは、5月15日(金)17時とさせていただきます。

ヨシ米づくり申込書

氏名	電話番号
住所	
〒	
e-mail アドレス	

個人情報 は 当事業のご連絡等以外には使用しません。